

市民伝言板

市民伝言板は、サークル会員の募集やイベント情報を掲載するコーナーです。みなさんからの投稿をお待ちしています。

注意事項▶①営利目的や政治活動、宗教関係のもの ②特定の人や団体のみを対象としたもの ③公序良俗に反するなど、行政広報の公共性、公益性を損なう恐れがあるものは、掲載できません。その他、申し込み方法など詳しくは、秘書課広報広聴係まで。

時とき 場ところ ¥会費・入場料など 定定員・募集人数
申申し込み方法など 問問い合わせ先 対対象 他その他

第1回フォトjoy写真展

結成3周年記念です。
時 6月9日(火)~14日(日)午前9時~午後5時(9日は午後1時から、14日は午後4時まで)
場 市民ギャラリー 岡 高村安磨さん(☎090<5101>0428)

下肢血管再生医療特別講演会

糖尿病などで失った器官をよみがえらせる再生医療。
時 6月21日(日)午前10時 場 総合福祉センター 講 室原豊明氏(名古屋大学大学院教授) 定 80人
岡 加藤克助さん(☎<76>7465)

日本語ボランティア大募集

外国の人に日本語を教えますか？(外国語は使いません)
時 毎週(木)午前10時~11時30分 場 文化センター
岡 にほんごひろば生駒幸子さん(☎090<6092>2745)

第37回創美展(日本画)

50号~10号の作品を展示。
時 6月12日(金)~14日(日)午前9時~午後4時30分(12日は午前11時から、14日は午後3時30分まで) 場 市民会館
岡 香村愛子さん(☎<76>5043)

日本風景写真協会愛知支部展

第6回愛知第一支部展。
時 6月23日(火)~28日(日)午前9時~午後5時(23日は午後1時から、28日は午後4時まで)
場 市民ギャラリー 岡 古谷尹男さん(☎090<8861>8361)

リトミック メンバー募集

親子リトミックサークルです。
時 毎週(金)午前10時50分 場 中部公民館 ¥月額1500円 定 10組
対 平成19年4月~平成20年3月生まれの子とその親
岡 牛田りえさん(☎<97>4893)

安城ふるさとガイドの会

石川丈山と都築弥厚の里をめぐる約6kmのウォーキング。
時 6月13日(水)午前9時~正午 場 南部公民館集合
岡 榊原政治さん(☎090<5870>3170)

りらくご(落語会)

桂ごころう、笑福亭たま、桂雀五郎出演。
時 7月5日(日)午後2時30分 場 文化センター ¥前売り・予約2000円、当日2500円 岡 服部佳子さん(☎090<6078>9257)

ひまわりの会(社交ダンス)

現在会員21人。新規会員、特に男性を3人募集しています。
時 毎週(土)午前10時~11時30分 場 東部公民館 ¥月額3500円
対 財団1級~ブロンズ級程度
岡 五十島謙一さん(☎<97>0197)

秋川雅史コンサート

時 6月21日(日)午後3時30分 場 市民会館 ¥S席4700円、A席4200円(購入は竹内書店)
他 収益金は奉仕団体に寄付
岡 国際ソプロチミスト安城堀尾敦子さん(☎<74>4103)

極真会館長谷川道場

一緒に汗をかき、言葉で説明できない何かをつかみましょう。
時 毎週(木)午後7時~9時 場 昭林公民館 ¥月額大人8000円、小人6000円 岡 田原光将さん(☎090<7913>4527)

俳句の仲間を募集します

俳句を作りながら交流を深めませんか？初めての人もどうぞ。
時 毎月第4(土)午後7時~9時30分 場 石井町公民館
岡 都築悦夫さん(☎<92>3693)



サークル紹介

楽遊会(絵手紙描こう会)

心を届ける楽しさ

一昨年、北部福祉センター主催の絵手紙講座をきっかけに結成した、まだ新しいサークルです。みんなで仲良く、わきあいあいと活動しています。題材には、季節を感じる花や野菜、身の回りの物を使います。描いた絵に、ふと感じたことなどの短い文を添えれば、絵手紙の完成です。



絵手紙を描いている様子

誕生日の人がいると、みんなで絵手紙を出し合うのも楽しみの一つ。うまい・へたにとられず、お互いの感性を大事にしています。優しい講師もいますので、初めての人や絵が苦手な人でも安心して始められます。みなさんもぜひ参加してみませんか。

時 毎月第2・4(金)午前10時~正午 場 北部福祉センター ¥月額1000円 岡 兵藤憲彦さん(☎<98>4787)



楽遊会のみなさん

輝いてます

竹下明希さん(桜井町)

安城七夕親善大使

◆応募の動機は？
小さいころからミス七夕にあこがれていました。近所の人にも勧められていたので、大きくなったら応募しようと決めていました。安城七夕まつりは毎年3日間とも行く大好きなお祭りなので、親善大使として活躍したかったです。



親善大使発表の瞬間の竹下さん

◆発表の瞬間は？
「親善大使になりたい!」という勢いだけで応募したので、選ばれるとは思っていませんでした。むしろアピールに失敗して落ち込んでいたくらいです。わたしの名前が呼ばれた瞬間は、あまりのうれしさと驚きで、記憶がほとんどないんです(笑)

◆親善大使になって
今は、安城について猛勉強中。生まれ育った町なのに、意外と知らないことが多いんですよ。みなさんに七夕まつりの魅力をPRできるか、不安の方が大きいです。

◆普段の竹下さんは？
いろんな雑誌を読むのが好き。グルメ雑誌でおいしいそうなお店を見つけたら、すかさず友人とランチに出かけます。それとショッピングも好きですね。自分に似合うような、かわいい服や古着を探しに行くんです。



◆七夕まつりにむけて
多くのみなさんに笑顔で接したいですね。わたしが小さいころに感じたように、周囲の人があこがれるような親善大使になれば、と思っています。そして会場全体が笑顔であふれ、楽しくすてきな七夕まつりになるよう、盛り上げていきたいです。